



子どもたちの育ちをつなぐ ～「幼保こ小の架け橋プログラム」とは～

中央教育審議会初等中等教育分科会 幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会からは令和 5 年 2 月 27 日 参考資料として『学びや生活の基盤を創る幼児教育と小学校教育の接続について～幼保小の協働による架け橋期の教育の充実』の中で「幼児期は遊びを通して小学校以降の学習の基盤となる芽生えを培う時期であり、小学校においてはその芽生えをさらに伸ばしていくことが必要」と述べています。

しかし、幼児教育と小学校教育は、他の学校段階間の接続に比して、円滑な接続を図ることは容易でないため、5 歳児から小学校 1 年生の 2 年間で『架け橋期』と称して焦点をあて、架け橋期の教育の充実を図り生涯にわたる学びや生活の基盤をつくることが重要です。

架け橋期の教育を充実するためには、幼保こ小はもとより、家庭、地域、関係団体、地方自治体など子どもに関わる全ての関係者が立場を超えて連携、協働し、幼児教育施設においては、小学校教育を見通して「主体的・対話的で深い学び」等に向けた資質能力を育むことが求められています。就学前施設として、架け橋期のカリキュラムを作成するために何を大事にし、どう幼児教育施設と小学校の継続的な対話を確保していくのか共に考えましょう。

講師

東城 大輔 氏

（大阪総合保育大学）



■プロフィール

吹田市内の私立幼稚園で担任・副担任として 11 年勤務後、大阪総合保育大学に着任。

現在、大阪総合保育大学児童保育学部の幼児教育学を専門とし、幼稚園や保育園、小学校の教員を目指す学生の指導されている。

「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」と保育実践の意味付けや、保幼こ小連携を意識した取り組みについて研究され、四條畷市保幼こ小中連携担当者研修会や泉大津市いちご接続研究委員会の講師として、また大阪府幼児教育推進フォーラム「育ちと学びをつなぐ幼小接続のために」の講演活動をしている。

■著書

『保育の学びーファーストステップ』等の書籍の執筆（共著、青鞥社）『はじめて学ぶ保育3「保育者論」』（共著、ミネルヴァ書房）『幼稚園・保育所のいいところをみつめなおす～こども園の在り方を軸にして』（共著、くろろ出版）

第 1 部 14:00～14:30
大阪府福祉部による
情報提供（各ブロック共通）

第 2 部 14:30～16:30
マッセ・市民セミナー
（ブロック研修）

11月6日(木)

防災コミュニティセンター
（阪南まもる館）
1階 研修室

定員：100 名（参加費：無料）



＜申 込＞ちゃいるどネット大阪（電話 06-4790-2221 FAX06-4790-2223）

- ①FAX でお申込の場合：次頁の申込用紙に必要事項を記入の上お送りください。
 - ②ホームページでお申込の場合：当法人のホームページ「講座参加申込」よりお申込ください。
- ※申込受付後、数日で受付完了印に受付No.を記し FAX またはメールで返信いたします。返信がない場合はご連絡ください。申込受付は先着順です。（*泉州ブロック市・町の方優先受付です）

泉州ブロック合同研修

申込用紙 (締切：10月30日)



講座申込

※受付完了印

2025年11月6日(木)

子どもたちの育ちをつなぐ ～「幼保こ小の架け橋プログラム」とは～

○必要事項をご記入の上、FAXでお申込みください。ホームページの「講座参加申込」からもお申込みいただけます。

	施設名・園名	受講者名	T E L	F A X
1	フリガナ／	フリガナ／		
2	フリガナ／	フリガナ／		
3	フリガナ／	フリガナ／		
4	フリガナ／	フリガナ／		
5	フリガナ／	フリガナ／		
市町村				
● 当てはまるものに○をしてください。 ・公保 ・私保 ・公幼 ・私幼 ・公こども園 ・私こども園 ・小規模 ・公支援センター ・私支援センター ・児童発達支援事業所 ・認可外 ・企業主導型保育施設 ・事業所内保育施設 ・行政 ・その他()				
住所(連絡先)	〒			
電話(直通)		F A X	担当者名	
メールアドレス				

※お申込み時に取得した個人情報は研修の実施・運営の範囲に限り利用します。

FAX06-4790-2223

会場	防災コミュニティセンター (阪南まもる館) 1階 研修室
〒599-0202 阪南市下出 14-3	
・南海本線 尾崎駅より徒歩4分	



会場

 特定非営利活動法人
ちいいるどネット大阪
CHILDNET OSAKA
〒540-0006
大阪市中央区法円坂1-1-18
大阪市教育会館
TEL: 06-4790-2221
FAX: 06-4790-2223
<https://www.childnet.or.jp>

